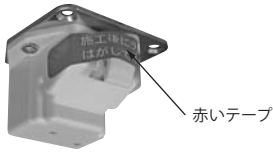
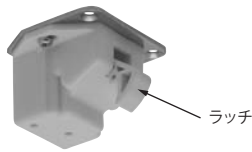


- ・付属品 …… ロック本体 × 2個 / ロック受け × 2個 / ロック本体取付用 皿ネジ × 4本 / ロック受け取付用 ネジ × 4本
- ・ご用意いただくもの …… プラスドライバー / キリなど先が尖ったもの

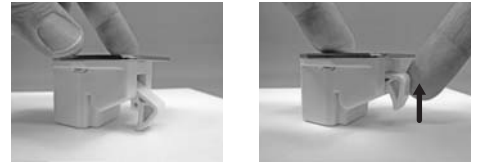
・ロック本体に貼ってある赤いテープについて



テープは取り付けが完了した後はがしてください。万一、取り付けが完了する前にテープがはがれてしまったとしても問題ございません。そのまま取り付け作業を行ってください。



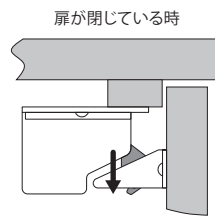
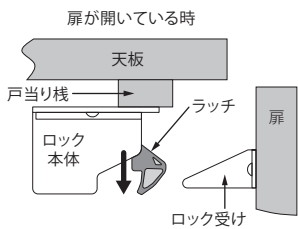
また、取り付けが完了していないロック本体は、ラッチが動かない場合があります。しかし、正しい位置にロック本体の取り付けが完了すれば、動くようになりますのでご安心ください。



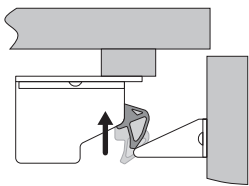
ラッチの動きを確認されたい場合は、左上の写真のように取り付ける面を上にして、テーブルなど水平で平らな場所にロック本体を置いてください。その状態で、右上の写真のようにラッチ部分を下から持ち上げていただくと、ラッチが上下に動くことが確認できます。

・耐震ロックの構造(動作)について

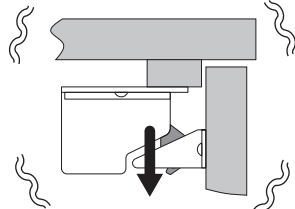
通常ラッチは下に下がった状態になっています。



扉の開閉時は、ロック受けがラッチのツメを押し上げて通ります。



地震などの揺れが起きた時だけ、ラッチが下に降りた状態で固定され、ロック受けが通過できなくなり、扉が開かなくなります。



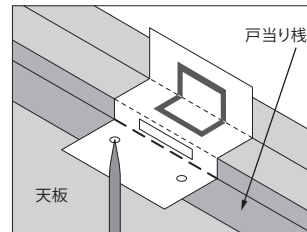
揺れが収まったら、自動的にラッチの固定が解除されますので、何もしなくても扉の開閉ができるようになります。

【取り付け方法】

1 穴あけ用型紙を準備します

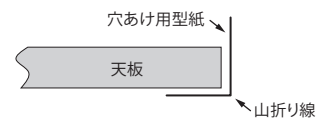
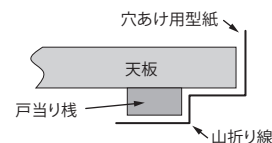
この取扱説明書の左下に付いている穴あけ用型紙をハサミで切り取ってください。切り取った型紙は「山折り」と書かれた点線で折ってください。

2 ロック本体の取り付け位置を決めます



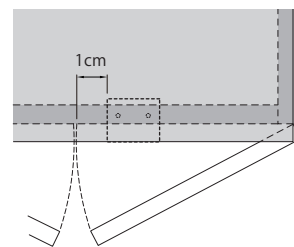
穴あけ用型紙の山折り線と、戸当り棧の角を合わせるようにして、型紙の位置を確認します。型紙がズレないように片手で押さえながら、ロック本体を固定するネジの位置にキリなどで下穴(目印)を付けてください。

《横から見た図》

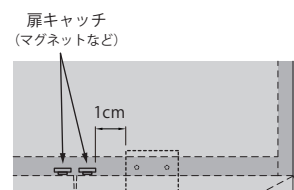


戸当り棧がない場合は、型紙の山折りしたところを天板の角に合わせてください。

《上から見た図》

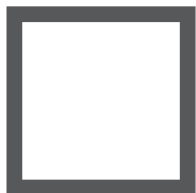


開き戸の端から1cm内側のところに穴あけ用型紙の端を合わせてください。



扉キャッチがある場合は、キャッチの端から1cm内側のところに穴あけ用型紙の端を合わせてください。

✂️ キリトリ



のりしろ

のりしろ

<山折り>

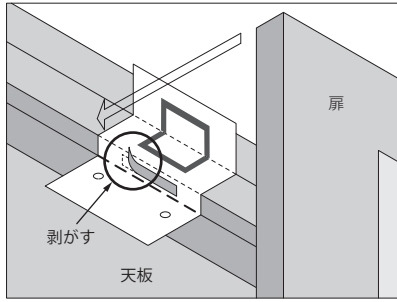
<山折り>



本体取付ネジ位置

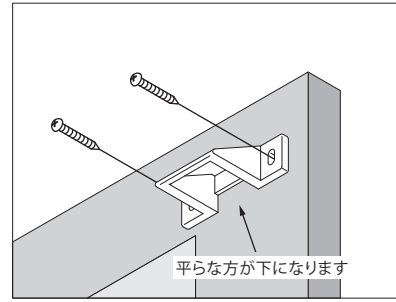
本体取付ネジ位置

3 穴あけ用型紙を開き戸側に貼り付けます

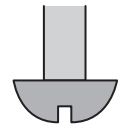


穴あけ用型紙の位置はそのまま、型紙に貼られているシールの保護紙を剥がします。型紙がズレないように片手で押さえながら、開き戸をいったん閉め、穴あけ用型紙を開き戸側に貼り付けます。

6 ロック受けを取り付けます

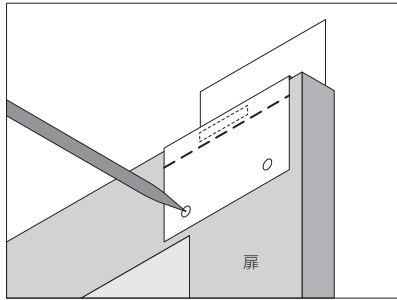


穴あけ用型紙で付けた下穴位置に、ロック受け取付用ネジを使って、ロック受けを固定してください。



ネジの形(横から見た図)

4 ロック受けの取り付け位置を決めます



穴あけ用型紙の山折していたところを元に戻し、型紙を開き戸に沿わせてください。型紙がズレないように気をつけながら、ロック受けを固定するネジの位置にキリなどで下穴(目印)を付けてください。

7 完成

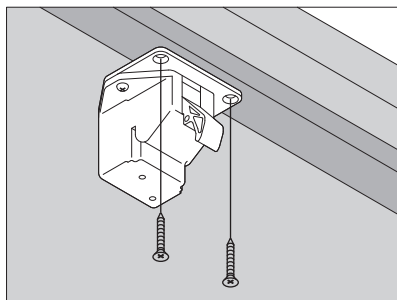


扉を開閉する時、ロック本体にロック受けが無理なく入れれば、取り付けは完了です。開閉の際「カチッ」と音が出ますが、この音は正常に取り付けられている時に出る音ですので、ご安心ください。

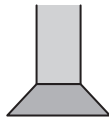


うまく開き戸が閉まらない場合は、ロック受けの上下位置を取り付け用の長穴を使って調整してください。

5 ロック本体を取り付けます



穴あけ用型紙で付けた下穴位置に、ロック本体取付用ネジを使って、ロック本体を固定してください。



ネジの形(横から見た図)

【ご注意】

- 段差(戸当り棧)がある家具にも取り付けが可能です。
- 震度5弱程度で作動します。
- 開き戸がガラス製、金属製の場合は取り付けができません。
- パネ付蝶番が付いた開き戸へのご使用を推奨します。
- 天板、開き戸にパッキンが付いている家具には取り付けられない場合があります。
- 天板、開き戸の強度の弱い箇所には取り付けないでください。
- 取り付けは必ず本書に従って行ってください。
- この商品は地震などによる避難時の退路を確保する目的の商品です。天災時に被った被害の保障はいたしかねます。
- この商品の本来の使い方以外の使用による場合、誤った取り付けによる誤動作、作動不良においての破損、不具合についての責任は負いかねます。
- キッチン、収納家具の開き戸以外には使用しないでください。
- 本体は必ず天板裏へ水平に取り付けてください。
- 取り付け後、扉の開閉に合わせて「カチッ」と音がするかの動作確認を必ず行ってください。
- 誤ってロックされた場合は、棚を水平にするか、扉部をゆっくり押し引くを繰り返してください。

ロック受け取付ネジ位置

ロック受け取付ネジ位置



株式会社 **イマオ コーポレーション**

〒501-3954 岐阜県関市千疋2002
TEL:0575-28-5817 FAX:0575-28-5813